

コーズアップユニオン

北 労 生

基幹労連 函館どつく労働組合

(〒040-0057 函館市入舟町2番3号 TEL/FAX 0138-23-6052)

函館どつく労働組合は、全造船函館ドック職員組合として昭和26年6月1日に発足(現在の組合員数は74名)しました。当時過激だった社会党・共産党思想に偏りがちな労働組合運動からいち早く脱退し、昭和47年10月に造船重機労連に加盟、名称も函館どつく労働組合として変更、民主的解決を志す同盟系への移行を行い、平成15年9月基幹労連に加入し、現在に至っています。

当初の組合名のとおり、組合員は事務職・設計職を中心とした組織で構成されています。

生産性への取り組みは早く職員組合時代から行われており、昭和30年代には総評に属さず独自の生産対策を行うなど取り組んできました。そのため、全造船との理念における確執は相当あり、昭和40年代はまさに思想組織抗争が絶えなく行われていました。

本格的に生産性本部・労働組合生産性会議への参画は同盟・造船重機労連加入以後から行い、生産性三原則に基づく理念は今でも変わらぬ志で労使協調体制を築いています。